
岐阜県立多治見高等学校

学 校 長 大嶽 和好

学校住所 多治見市坂上町9-141

電話 0572-22-4155

1 会議の名称 岐阜県立多治見高等学校評議員会 (第1回)

2 会議の構成 委 員 磯田 操子 本校育友会役員
近藤 正宏 JR東海多治見駅首席助役
長崎 恵美 まちづくり株式会社華柳
松田 純 多治見青年会議所理事長

(委員名は五十音順)

学 校 側 大嶽 和好 校長
高木 久美 教頭
秋松 繁子 事務長
伊藤 昭嘉 教諭 (教務主任)
田内 功 教諭 (生徒指導部長)
今井 雅人 教諭 (進路指導部長)
加藤 元規 教諭 (特別活動部長)

3 会議の目的 学校運営や教育活動について地域社会や保護者などに説明責任を果たすとともに、要望や意見を幅広く聞き、地域社会からの支援・協力を得て、それを反映できる開かれた特色ある学校作りを推進する。

4 会議の開催 平成26年 7月11日(金) 14:30~16:30 多治見高等学校校長室
委員4人と学校側8人が出席

5 会議の概要

学校からの説明

○ (校長)

これからの1年間の教育活動全般にわたり助言をよろしくお願ひしたい。学校の職員が見過ごしているようなものをとらえて、ぜひ率直な意見をいただきたい。

○ (教務主任)

多治見高校の教育目標と教育方針、指導のあり方について説明。

きめ細やかな指導を心がけ、生徒による授業評価の結果などを生かして授業の充実を図っている。一人一人の文武両立を実現させるために優先日の設定などを行っている。県下唯一の自然科学コースでは少人数授業の実施など独自の取り組みも行われている。

○ (進路指導部長)

今年度は「目標の明確化と評価過程の充実」「開かれた進路指導の推進」「キャリア教育への転換」という3つの重点を掲げた。一つ目については今年度から3年生の補習をこれまでの全員参加型から希望者制にしたが、7割の生徒が希望をしており前向きな姿勢がうかがえる。また志望校検討会議などを通し、さまざまな入試への対応を図っている。2つ目についてはOB・保護者の方々の協力を仰いでいる。身近な先輩の話聞くことが、大きな励みに

なっている。3つ目については大学に入ることが目的ではなく自分のキャリアプランを持って進学することが大切だと考えている。学校全体として計画を立てて取り組んでいる。

○（生徒指導部）

生徒指導上の問題については、初期対応が大切であり、そのためにも体制作りが大切である。

学校の現状としては、昨年度に引き続き遅刻が減少しており、昨年度から始まった朝読書とも関係があるのではないかと考えている。あいさつ指導も指導部が毎朝校門で声をかけている。残念ながら校内で財布からの抜き取りがあったが、自衛を呼びかけるとともに、弱い心を出させないような指導をしていきたい。喫煙については9月にセミナーを行う。生徒の安全意識を高めるためにハザードマップの作成を今年度は呼びかけた。事故の減少に結びつけていきたい。教育相談についても研修を行い体制の充実をはかる。上履きなどの見直しも行っていきたい。

○（特活部長）

資料に合わせて学校行事の説明。5月に行ったスポーツ交流大会については、生徒のアンケートによると昨年度より運営についてやクラスの団結等ポイントがあがり満足度の高さがうかがえた。部活動の実績についてはどの部もよく頑張っているが、生徒会長（弓道部）がインターハイ出場を決めており、文化系でも文芸部から全国総合文化祭に参加することが決まっている。学校で横断幕を作り東海大会出場や全国大会に出場する選手を応援している。見ていただけるとありがたい。

学校評議員からのご意見・ご感想

意見 1 授業が真面目にしっかり取り組んでいた。自分の持ち物の管理をきちんと出来るとよい。教室が片付いていないと集中できないのではないかな。

自分の子どもを見ていると時間ギリギリで自転車で行って行っており、遅刻をしていないか心配である。

学校 1 遅刻については回数に応じて適宜指導を入れて歯止めがかかるようにしている。学校から連絡がなければ大丈夫である。

意見 2 7月にJR多治見駅に着任した。限られた中で高校生を見ているが、今日訪問してこの鞆の生徒が多治見高校の生徒だとわかるようになった。2つお話ししたいと思って今日は来た。一つはあいさつについてで、JRでもあいさつに重きを置いている。職員も声をかけているので、あいさつの大切さ、受けたら返すことなど学校でも話してもらえるとよいと思う。どこの地区でも野球部の子は元気にあいさつを返してくれる。二つ目は、スマホの問題である。駅から線路に落ちることがあり、下を向いてスマホを見ているのは非常に危険である。歩きスマホはやめるようにさせてほしい。

今日いいなと思ったことが、遅刻をなくそうと取り組んでいる点である。会社でも遅刻をするなということをもっと徹底している。また、朝の読書も良い取り組みだと思った。これからも続けてほしい。

意見 3 近所に住んでおり子どももお世話になった。オリベストリートを通る生徒の姿を見ると、横並びになっていて危険だと思うことがある。注意をすると素直に聞き入れてくれる。あいさつは確かに大切で、社会に出てからほんとにその大切さが分かると子どもも言っていた。授業を参観したが、電子辞書を持っている生徒が多いと感じた。読書については本当にいいと思う。学校によってはクラスにおくための本を学校から予算をもらって生徒自身が購入したりすることもある。読むための本を教室におけるとよいと思う。また、ロッカーのドアがなかったりと、状態がひどいので、新しいものに入れ替えられるとよいと思う。

意見4 授業を参観したが、真面目に授業に取り組んでいた。床に鞆がおいてあるのはよくないと思う。喫煙については多治見高校はどうなのか？

学校1 残念ながら年に2、3人注意を受けることになるが、10～15年目に比べるとぐっと少なくなった。

6 会議のまとめ

これからも学校の外の生徒の様子など教えていただけるとありがたい。また、授業外の生徒の姿なども見ていただいてご意見をいただきたい。あいさつなど平凡なことをきちんとやれるということが、人としての一生の財産になる。3年間で成長が完結するわけではない。学校で身に付けたことが生徒の将来に役立っていくとよい。また、変えるべき所は変えて、より良い多治見高校にしていきたい。今日はありがとうございました。